

1. あいさつ

岡村地区連合町内会 会長 三澤繁次

地域の皆様、お変わりなくお元気にお暮らしのことと存じます。やっと、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の“緊急事態宣言”が解除されました。1月中ごろ、突然中国で発生した新型コロナウイルス感染症が瞬く間に世界中に広がり、日本も今までに経験したことのない状況に陥りました。3月から5月まで、約3か月に亘り学校が閉鎖され、日常生活以外の大半の活動が強制的に停止された状態でした。



地域におきましても、2月後半に実施しました第27回岡村梅林「梅まつり」を最後に、全ての事業や会議等を中止せざるを得ませんでした。6月に入りましてその影響が色濃く残り、まだ活動を中止している状況です。今回、広報紙「おかむら」第36号を発行するにあたり、その影響を強く感じているところです。

さて、これからは新型コロナウイルスと「共生」した形で地域の活動を徐々に回復させていかなければなりません。3密「密閉・密集・密接」を避けながら活動を再開して参ります。皆様方も、「自分を守り・大事な方々を守る」ために「3密」を意識して行動することをお願い申し上げます。

今後地域活性化のために努めてまいります。ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

岡村地区社会福祉協議会 会長 橋本康正

世界中を席巻している新型コロナウイルスは、地域の活動にも大きな影響を及ぼしました。



多くの行事が中止に追い込まれました。今後予定されている行事も、例年どおりの形で実施できるのか、大いに危惧しているところです。

行事だけではなく、町内会をはじめとする諸団体は、4月から新年度を迎え、総会という、決算・予算、事業報告・事業計画を審議、決定する重要な会議を行うところでしたが、少人数での会議の開催や、書面による表決を行い会議は省略するなど、異例の対応をとることとなりました。

社会生活においても、文化・娯楽活動が著しく制限される、在宅勤務を強いられ、「テレビ会議」など導入される、子供たちが通常の学校生活を営めない、外出も自粛を求められるなど、未曾有の事態となりました。

このようなときに、身近に大地震が起きたら、どうなるのかと思われた方も大勢いらっしゃると思います。また、私ども地区社会福祉協議会は、何ができるのだろうか、何をしなければならないのか、改めて考えさせられたところです。私の中では、答えは、まだ出ておりません。

岡村地区社協では、昨年12月に、副会長を二人体制にさせていただき、地区民生委員と保健活動推進員の両会長による両輪補佐を受け運営を進めております。引き続き、御理解、御協力をお願い申し上げます。

2. 功労者表彰

- 磯子区消防出初式での表彰 令和2年1月11日
磯子消防署長表彰 杉田臨海緑地
・泉谷自治会 (川合純吉 会長)
・加部富子氏 家庭防災員 (岡村西部第一)
- 横浜市長表彰 令和2年2月6日 横浜市長公舎
自治会長・地区連長15年在職
・三澤繁次氏 (岡村西部第一)
- 磯子区長表彰 令和2年3月5日 会長感謝会
自治会長5年在職 磯子区役所
・阿部恒夫氏 (岡村西部第二)
- 第4回磯子区社会福祉大会 令和2年3月26日
社会福祉功労者表彰
・岡村中部自治会ふれあいクラブ
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未実施
- 磯子区環境行動推進功労者表彰 令和2年6月17日
清掃功労者 磯子公会堂・集会室
・服部博美氏 (岡村西部第一)

3. 岡村地区連合町内会・諸団体関係代表者

- ・地区連合町内会 会長 三澤繁次
- ・社会福祉協議会 会長 橋本康正
- ・スイッチON磯子 会長 小島治夫
- ・岡村中部自治会 会長 橋本康正
- ・岡村西部第一自治会 会長 宮澤 章
- ・岡村西部第二自治会 会長 阿部恒夫
- ・岡村西部第三自治会 会長 小島治夫
- ・泉谷自治会 会長 伊東之也
- ・笹堀菱興団地自治会 会長 佐々木和博
- ・岡村住宅自治会 会長 福田萬利子
- ・民生委員児童委員・主任児童委員協議会 会長 本間太一
- ・スポーツ推進委員協議会 会長 吉田千春
- ・青少年指導員協議会 会長 庄司泰成
- ・子ども会育成協議会 会長 宮澤 章
- ・保健活動推進委員会 会長 道士井亨
- ・環境事業推進委員会 会長 鈴木敏彦
- ・消費生活推進委員会(岡村・滝頭合同) 代表 芦澤千枝子
- ・明るい選挙推進員 代表 岩井忠之
- ・家庭防災員会 代表 梶間美知枝
- ・赤十字奉仕団 団長 武田千津子
- ・寿老クラブ岡村支部 支部長 磯野キヌ
- ・防犯指導員 三澤繁次
- ・保護司 小島治夫



・防犯連絡所

- 岡村中部自治会 西田孝俊 (副会長・防犯部長)
- 岡村西部第一自治会 神谷満生 (防犯部長)
- 岡村西部第二自治会 池貝紀昭 (防犯部長)
- 岡村西部第三自治会 望月定之 (防犯部長)
- 泉谷自治会 伊東之也 (自治会長)
- 笹堀菱興団地自治会 佐々木和博 (自治会長)
- 岡村住宅自治会 福田萬利子 (自治会長)

- ・磯子消防団第二分団 分団長 小島誠 (中部自治会)
- ・青色灯搭載車パトロール従事者(13名)

3. 令和2年度 岡村地区・主な活動予定 (5月以降)

- ・ふれあい草木展(岡村西部連合) 5月24日【中止】
- ・3R夢・いそごクリーンデー 6月6日【中止】
- ・歩け歩け大会・海の公園潮干狩り 6月7日【中止】
- ・第5回岡村梅林「梅収穫祭」 6月14日【中止】
- ・初夏の「高齢者の集い」 6月27日【中止】
- ・広報紙「おかむら」36号発行 7月1日
- ・第28回児童交流「山と緑の児童交流」【中止】
- ・自治会夏まつり 7~9月 自治会毎に【中止】又は予定
- ・敬老祝賀訪問 自治会毎に実施 9月21日
- ・学校・地域合同登校路清掃 10月3日・11月上旬
- ・第23回防災親睦健民祭 10月4日
- ・第14回久良岐まつり 10月24・25日
- ・秋の「高齢者の集い」 11月3日
- ・第21回文化祭 11月7・8日
- ・第17回スポーツフェスティバル 11月8日
- ・ペットボトルロケット飛行 11月8日
- ・和風づくり 12月13日
- ・餅つきクリスマス会 12月20日
- ・広報紙「おかむら」37号発行 令和3年1月1日
- ・磯子七福神巡り 1月10日
- ・地区新年賀詞交換会 1月11日
- ・子ども書初め会 1月17日
- ・岡村梅林ライトアップ・梅まつり 2月27・28日
- ・防災スマイリングフェア2021(第6回) 3月7日

4. 岡村地区活動報告 (令和2年1~6月)

○凧あげ会

令和2年1月4日

子ども会主催・青少年指導員協議会共催

正月早々の10時から岡村公園管理事務所のご協力を頂き岡村公園野球場にて「凧揚げ会」を開催しました。「凧」は昨年12月15日に岡村西部自治会館で実施した「和風作り」に参加の子ども8名と公園の自主事業「凧揚げ」のポスターで参加の子どもを合わせ35名が来場。

好天のもと、あいにく風がなくグラウンド内を駆けずり回り凧揚げに挑戦、そのほか公園で用意の竹馬や羽子板、駒などで楽しい時間を過ごしていました。野球場下の少年多目的広場が改修工事のため、来場者が多い一因とおもいますが正月の風物詩としてこれからも続けて行きたい。



○磯子七福神巡り

1月5日

青少年指導員主催

総勢68名で、約9kmを3時間半掛けて参拝しました。例年に比べ若干参加者が少ないのですが、全員元気に歩きました。

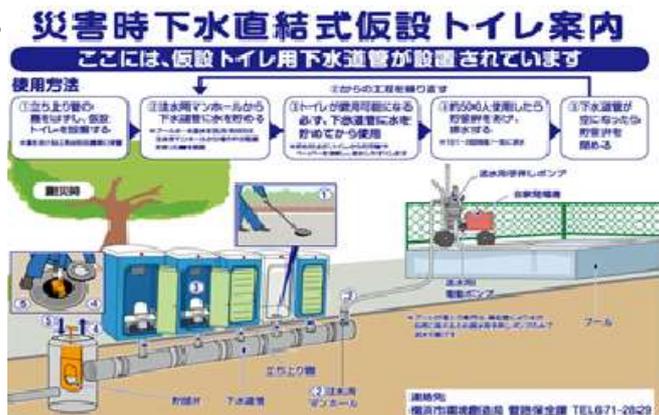


○山王台小学校防災拠点訓練

1月12日

泉谷自治会28名 岡村住宅自治会20名 笹堀菱興団地自治会12名に加え、山手町内会・山王台自治会・レインボー自治会・千代田自治会・広町自治会の合計8自治会、128名の参加者を、2自治会づつ4班に編成して10時から訓練実施。

はまっこトイレの機材取扱い及び送水ポンプ・ホースの取扱い訓練、情報システム(トランシーバー)の操作訓練、災害ボランティアのデモンストレーションと展示品説明、女性・乳児支援キット等の展示と説明。最後に救援物資(食料・備蓄品)の配布訓練を実施して11時50分訓練を終了。



〈横浜市ホームページから引用〉

○新年賀詞交換会

1月13日

藤の木中学校格技場

岡村地区連合町内会・岡村地区社会福祉協議会主催

猪俣磯子区長・
甕(もたい)池田
町町長はじめ、
多くの来賓を含
め154名が参
加して、盛大に
実施されました。



○新春書初め会

1月19日

子ども会主催・青少年指導員協議会共催

岡村西部連合自治会館にて

新年を迎え新たな気持ちで
過ごす「書初め会」を開催しま
した。小学生10名・中学生2名
が参加、横浜市子ども会の各
学年ごとに指定の課題に取組
みました



書き終えたあと
皆で福笑いに挑
戦、お汁粉を食
べて終了。

作品は磯子区
子ども会の書道
展に出品参加し
ました。



○岡村小学校防災拠点訓練

1月18日

第一・第二・第三・ライオンズガーデン参加

あいにくの小雨が降るなか、岡村小学校体育館を会場に
訓練内容を縮小して実施しました。今回からライオンズガ
ーデン横浜蒔田も訓練に参加、総勢95名が避難所開設に
取りくみました。

途中から雪
が混じり訓練
は時間を切り
上げ終了。

今後誰でも
避難所づくり
が出来るよう
な訓練を目
指します。

↑
夜間の災害を想定し
た訓練
家防災の炊出し→



↓ 仮設トイレ組立訓練



↑
ア災
害
ソ
ト
ラ
ワ
ン
ー
テ
ク
イ

○岡村中学校防災拠点訓練

2月16日

中部・東部自治会

岡村中学校体育館・A棟1階において、地域防災拠点
避難所運営訓練が、総勢87名の参加で行われました。
訓練は、「当日朝、相模湾を震源とするマグニチュード
7.9・最大震度7の地震が起こり、自宅で居住できない
人たちを受け入れる避難所を、午前9時に開設する」と
いう想定で、毎年この時期に行われています。

磯子区役所(総務課、生活衛生課)、磯子消防署、磯
子消防団第二分団、管工事組合、横浜防災ライセンス
磯子、アマチュア無線磯子、磯子区災害ボランティアネ
트워크の皆さんの協力の下、拠点開設訓練、情報伝達
訓練、煙体験、避難者受入訓練、仮設トイレ及び災害時
給水タンク紹介、防災資機材取扱訓練、炊き出し訓練を
実施しました。

なお、炊き出し訓練は、中部自治会と東部自治会が持
ち回りで担当しており、今回は、中部自治会が関係役員
や家庭防災員も加わり担当しました。



○第27回梅まつり

2月23日

春の光をいっぱい浴びて岡村公園梅林で「梅まつり」が開催されました。2,300名を超える方々が来場し、春の訪れを寿(ことほ)ぎました。

岡小3年生のコーラス ↓



↑育美幼稚園年少組のお遊戯

山王台小のコーラス→



藤の木小の児童と先生による和太鼓 →



破壊光線 ↓

たましんトリオ ↑

寿老クラブの民謡 ↓



有希乃路央さん →



岡小の梅ジュース売店 ↑



サンデーサティーズ ↑

○地区スイッチON「歴史散歩」

2月29日

かつて岡村には禅馬川(ぜんまがわ)が流れていました。今は全て暗渠でおおわれていますが、昔を偲びながら禅馬川の源流を訪ねました。岡村3丁目公園に集合して、引率の葛城峻先生から概略を説明していただき、保健活動指導員の指導で準備体操をして出発。真光寺や黒船見物の丘を経て水源の久良岐公園へ。

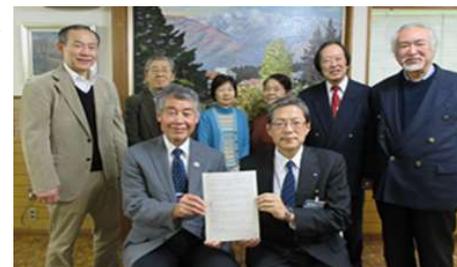


全行程約4キロ。参加者50名の皆さん大いに満足していました。



○要援護者支援事業について

昨年12月18日に磯子区と岡村地区6自治会の間で「災害時要援護者名簿」の提供に関する協定の締結式が行われました。



今年度から本名簿を活用した災害時の支え合い事業として推進していくこととなります。現在、区役所と各自治会で推進に向け準備作業中で、秋以降の活動を目指しています。なお、中部自治会はすでに活動中です。

【具体的な活動概要】

区より提供された要援護者名簿をもとに数名で訪問します。訪問には身分証明書を携行し、持参の「個別記録票」に日常の服用薬や掛かり付けの主治医、緊急連絡先などの個人情報と災害時の支援の要望を聞き取り、記録票に記載しておきます。この「個別記録票」は情報管理者が鍵のかかる保管庫にて管理し、災害の際への備えとする事業です。